

通 信 制

人間総合科学大学

UNIVERSITY OF HUMAN ARTS AND SCIENCES

高校新卒向け
新コース開講



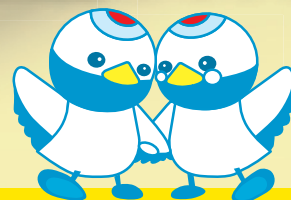
Knowledge for well-being よりよく生きるための知恵

未来のための“生きる力”と

社会のために“活かす力”を

「こころ」「からだ」「環境・社会」から学ぶ

—人間とは何か—



本冊子は大学の概要紹介となりますので、詳しくは本学ホームページをご覧ください

<https://www.human.ac.jp/>

人間科学部 心身健康科学科〔通信制〕

GUIDEBOOK

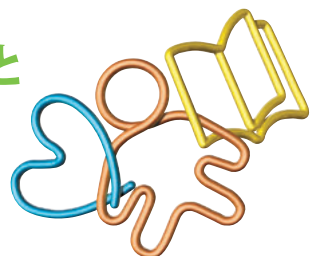
Knowledge for well-being

よりよく生きるための知恵を学ぶ

人間の本質を学ぶこと＝社会を生き抜く力を養うこと

「**こころ**」「**からだ**」「**環境・社会**」

の総合的学び



人間総合科学大学では、「こころ」「からだ」「環境・社会」の学びから、広く総合的・統合的に複雑な人間における本質を理解していく学問分野を切り拓いてきました。学びの目的は、学んだ知識を「よりよく生きるための知恵」として育み、現代における様々な複雑な問題に直面した際に、現実と向きあい乗り越える力を身に付けていくことです。新たな角度・視点で人間を見つめることを知ることが出来る楽しさを、多様なカリキュラムを通じて成長しながら、人間の本質を理解し見極める視線を作り上げていきましょう。

こころ



こころというものが生じる仕組みや、人間の意識や行動として現れる特徴を理解しながら他者とよりよく過ごす知恵を見出します。心理・認知・行動・脳科学…

からだ



私たちを構成するからだの仕組みを正しく理解することにより、地球上で生活する毎日のヒトとしての活動の土台を理解します。健康・老化・栄養・免疫…

環境・社会



人と人が接することで形成されてきた社会やその関係性で生じる環境への理解は、私たち人間を形成するルーツとなります。文化・人間観・倫理・共生・幸福…

注 目

時代を生き抜く力、こころとからだをつなぐ心身健康科学から人間を理解する

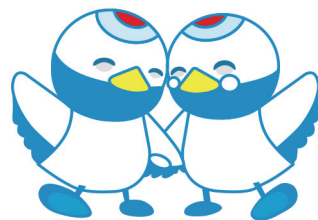
こころとからだをつなぐ場面は、人間が生活するところほとんどに現れてくるといっても過言ではありません。現代では、環境・社会で活動する人間をこころとからだのつながりから、総合的に理解していくことが必要な時代となっています。このような、こころとからだのつながり一心身相関一から、人間をより総合的に、統合的に理解する心身健康科学・人間総合科学は、本学科のカリキュラムを形成する基軸となる学問として学び接することで、時代を生き抜く力を作ります。

学部そして大学院へ。日常に起こる現象を科学的に知り探究する、リカレントの大切さ

人間がより良く生きるwell-beingを実現するため、親和性や利用価値の高い心身健康科学・人間総合科学を用いて、生活や様々な職種の仕事でつかえる知恵として活用していくことができます。本学での学びを基礎として、生涯well-beingの探究を続けることも可能となっています。さらに探究を深めたい方は、日常の知恵を学問へと昇華させる大学院でのマナビを目指すことも可能となってきます。

認定心理士など取得可能資格が多数

心身健康アドバイザーなど、他では学ぶことが出来ない資格も所得可能です。人気の認定心理士や養護教諭と併せて取得することもできます。



学びやすい学修システム

日本全国の方々が学士（人間科学）や資格の取得、将来ビジョンの実現までさまざまな目的をもって学んでいます。

時間も場所も自ら選ぶ、そして自由に学ぶ インターネットで学べる大学

本学のスクーリング履修^{*1}は、インターネットで学べるので、いつでもどこでも皆さんの予定や都合に合わせて受講することができます。テキスト履修^{*2}も自宅に居ながらにして定期テストも受験でき、大学へ来校するという負担がなくなります。自分のペースで自由に学修することが可能です。

※1 教員の授業を受ける科目 ※2 テキストを読んで学修する科目

通学ゼロでも卒業が可能

無理なくゴール(卒業)まで行き着く履修スタイル

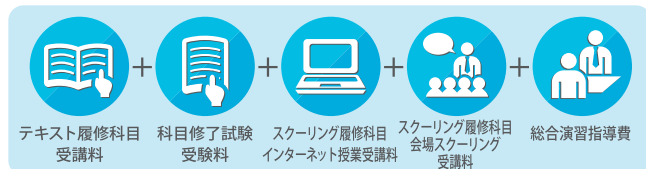
スクーリングもインターネット授業を選択すれば、大学に通う必要はありません。学びやすさを重視している本学では、英語や体育などの科目も必修ではなく選択制となっています。自分の興味・関心に合わせて学びたい科目を自由に選べるため、卒業までスムーズに学修を進めることができます。



予期せぬ出費で学修がストップしないように 安心の定額制授業料

人間総合科学大学の正科生授業料は安心の定額制です。翌期に再受講しても、ネットスクーリングで何科目受講しても年間の費用は変わりません（前期・後期合わせて48単位まで履修可能です）。授業料は半期ごとの支払いとなりますので、一度の出費を軽減することができます。

定額制授業料〈正科生〉



1単位あたり 5,833 円

※1年間の正科生授業料（年額280,000円）と年間履修可能な48単位から算出。

再受講などの際も追加費用ナシ！

※入学検定料・テキスト代・実習費用は別途。
※システム管理・維持費（半期10,000円）は別途。

決められた科目を学ぶのではなく、科目は“自分で選べる” 100以上の科目とオリジナルテキスト

自分の興味や関心に合わせて自由に科目を選択できるように、100科目以上の多彩なカリキュラムを用意しています。また、主要科目では科目担当教員が通信教育用にオリジナルテキストを開発。テキストは、自学自修の学びを丁寧にサポートできるように、理解度や達成度に合わせて段階的に学べる構成になっています。

目標や学修環境に合わせて

一人ひとりの成長を支える 担任制度

担任教員が一人ひとりの学生を卒業までサポートしています。通信制でひとり学ぶのが不安な学生さんや、学習計画を自分で立てるのが苦手な学生さんには、通信制でありながら「担任制度」を採用しています。担任の先生がサポートしながら一緒に卒業を目指しています。インターネットや面接などで、学修面の困ったことやわからないことを気軽に相談したり、各科目の質問には当該科目の教員が本学独自のポータルサイトを通じて丁寧に回答します。その他にも、学修や提出物が滞っている場合などは事務スタッフが相談にのり、アドバイスも行っています。



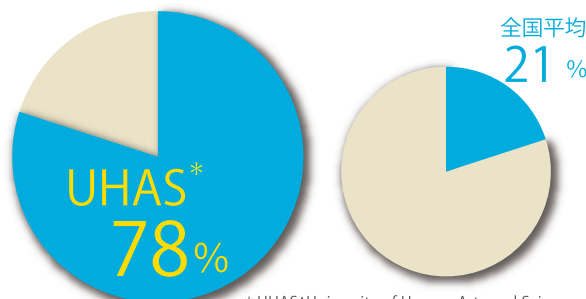
目標達成への信頼と安心の実績

全国平均を大きく上回る卒業率

本学は通信制大学の中では毎年トップクラスの卒業率を誇ります。それを可能にしているのが、学生の学びやすさを追求し、継続学修を実現した学修システムです。スクーリング授業のほか、特定日を設けず一定期間内で自由に受験できる科目修了試験、学ぶ意欲をサポートする担任制度など、貴重な時間や学費をムダにせず、卒業まで学修をやり遂げられる環境が整っています。

◆通信制 卒業率

※文部科学省「令和2年度学校基本調査」より



*UHAS: University of Human Arts and Sciences
の頭文字で、人間総合科学大学の略称。

人間総合科学大学で 目指せる資格

養護教諭
一種免許状

看護師等養成所(看護
専門学校)の専任教員

認定心理士

社会福祉主事
(任用資格)

心身健康
アドバイザー

学士

正科生は卒業と同時に「学士」
(人間科学)の学位が授与されます

大学改革支援・学位授与 機構への学位申請

看護師、はり師、きゅう師、理学療法士、作業療法士、栄養士のいずれかの基礎資格をお持ちの方は本学卒業後に学位授与機構にご自身で学士の申請を行うことができます。

「こころ」「からだ」「環境・社会」 3つの領域を学び、人間の本質を理解する

学長メッセージ

共に生きる、よりよく生きる

Knowledge for well-being (よりよく生きるための知恵) の創出を



学校法人 早稲田医療学園 理事長
人間総合科学大学 学長

久住 眞理

医学博士・臨床心理学修士

Profile

1993年に早稲田医療技術専門学校を設立、2000年に人間総合科学大学を創立。主な著書に「新時代の“学び”考」、「Health Sciences of Mind and Body」、「CLINICAL ACUPUNCTURE」、「運命を変える 心とからだの磨き方」、本学発刊の「心身健康科学シリーズ」、「ヒューマン」ほか。

今、私たちの社会は、さらなる経済の発展、人やモノの移動のボーダレス化、そしてAI時代に向けての第4次とも呼ばれる技術革命に向かっています。その真っ只中で私たちは、豊かな生活を享受し、健康の水準も昔に比べはるかに向上しています。一方、日本では少子高齢社会の到来による深刻な人口減少や、24時間社会が招いた生活習慣病あるいは「こころ」の病に悩む人が急増しています。また食品の安全問題や新興・再興感染症の発生など人々の健康を脅かす多様なリスクも生まれています。

本学は、人間とは何か、生命とは何か、健康とは何かという、人間の本質を探究するための「人間総合科学」を体型化して、人間の全体像を「こころ」「からだ」「環境・社会」の3側面から総合的・系統的にとらえることを全学共通の教育理念としています。

心身健康科学科は、2000年の大学創設時に開設された通信教育課程の学科です。この心身健康科学科には、医療系を中心に様々な仕事を持つ、多くの社会人が学んでいます。そして、本学で学ぶ学生さんは、仕事をしながら「学ぶ」「知る」という行為への強い動機を持っています。この動機こそ、実は、私たちのDNAに刻まれた、人間らしく生きようとする意思から発せられるエネルギーにほかなりません。皆さんの、よりよく生きようとする意思を本学科で満足させてください。

人間総合科学 心身健康科学研究所

本研究所では、人間を取り巻く環境の変化（刺激）が脳、自律神経、運動神経を介してこころやからだ、さらには行動にどのような影響を及ぼすのかを研究・探究しています。

本研究所は、人間総合科学、心身健康科学の学問の発展をリードする重要な拠点として機能し、学問の開拓と普及に寄与しています。研究成果を学術団体などを通して国内外に発信するだけでなく、教材や教育プログラムの開発も行っています。さらに、学部・大学院教育との連携

や日本心身健康学会との共同研究等を図り、心身の相関を科学的に解明する実験研究や、地域や職場、学校、家庭をフィールドとする調査研究も実施しています。

通信制大学で初めて学ぶ方へ

Q 高校(または専門学校など)を卒業して20年以上経っています。
大学の勉強についていけるか不安です。

A 本学へは毎年、10代から70代の方まで幅広い年齢の方々が入学しています。何十年も勉強から離れていたシニア層から若い世代の方まで学修できるシステムを構築してサポートしています。学修をサポートする担任制度や、必修科目が少ないカリキュラム(英語や体育も必修ではありません)、問題集を解くような感覚で学修を進めることができるテキスト課題は、その一例です。本学の卒業率は毎年約8割と通信制大学ではトップクラスです。多くの方が入学時は同様の不安を抱えていたと思われますが、最終的には立派に卒業されています。ご安心ください。

Q 不規則な仕事のため、スクーリングに出席できるか心配です。

A 大学を卒業するには、1年次入学の場合は30単位以上、3年次編入学の場合は16単位以上を、スクーリング履修で単位修得する必要があります。ただし本学では、総合演習を除いて、卒業に必要なスクーリング履修単位は全てインターネット授業によって修得することができます。24時間いつでも、ご自身の都合に合わせて受講できますので、仕事や家庭と両立させて学修を進めることができます。また、スクーリング履修は科目によってインターネット授業と会場スクーリングが選択できますので、日程の都合が合う科目は会場スクーリングへ出席していただくこともできます。

Q パソコンがあまり得意ではありません。
大丈夫ですか。

A インターネット授業やインターネット試験、インターネットでのさまざまな申請は、わかりやすい本学専用のサイトから行っていただきます。クリックで選択する形式が多く、特に複雑な操作はありませんが、以下のような基本的な操作は必要となります。

- ① インターネットに接続し、メールの作成・送受信ができる。
 - ② ワードとエクセルで基本的な文字入力作業ができる。
- 本学のシステムの詳しい操作方法に関しては、在学生向けの専用サイトに図解入りのマニュアルがありますので、手順通りに操作していただければ大丈夫です。それでも不明な点がある場合は、事務局に直接お問い合わせいただければ、ご説明もいたしておりますのでご安心ください。
- なお、受講に必要なパソコン環境に関しては本学ホームページまたは募集要項でご確認ください。

Q 卒業論文はありますか？

A 従来の卒業論文という科目はありません。卒業試験として総合面接試験や卒業論文を課す大学があると思いますが、本学では4年次に「総合演習」というものを実施しています。担当の指導教員が「総合演習」の指導を丁寧に行い、皆さんの卒業をサポートします。この演習は、2つの科目からの選択制です。ひとつが『人間総合科学の理解』という科目で、それまでの学修の総まとめのために、レポートを年間4回提出します。もうひとつが『人間総合科学の探究』という科目で、本学卒業後に「大学改革支援・学位授与機構」に学士申請を考えている方や、また大学院への進学を希望するなど論理的思考力向上を目指す学生さんにとって最適の科目で、1年間の指導を通して論文を仕上げるというものです。事務局には総合演習のサポート係が置かれています。ほかにもさまざまなサポート体制により本学の卒業率はトップクラスとなっています。

Q 勉強の仕方がわからないときや
困ったときに、相談する窓口はありますか？

A 本学では通信制大学では珍しく、担任教員が各学生につきまします。学修の仕方や進め方で困ったことがあれば、インターネットを利用し、本学専用サイトからいつでも相談が可能です。各科目のわからない所も同サイトから科目担当教員に直接質問することができます。

Q 看護専門学校を卒業しています。学士(看護学)の申請を希望していますが、
学士申請プログラムと3年次編入学とでは、どんな違いがあるのでしょうか？

A 学士申請プログラムとは、3年制以上の医療系の短大や専門学校を卒業(修了)した基礎資格を有する方が、1年間で申請に必要な単位のみを修得することで、単位取得後に大学改革支援・学位授与機構へ学士を申請することを目指す科目等履修生のプログラムです。同機構が審査する「学修成果」については当プログラムでは、その作成サポートは含まれません。

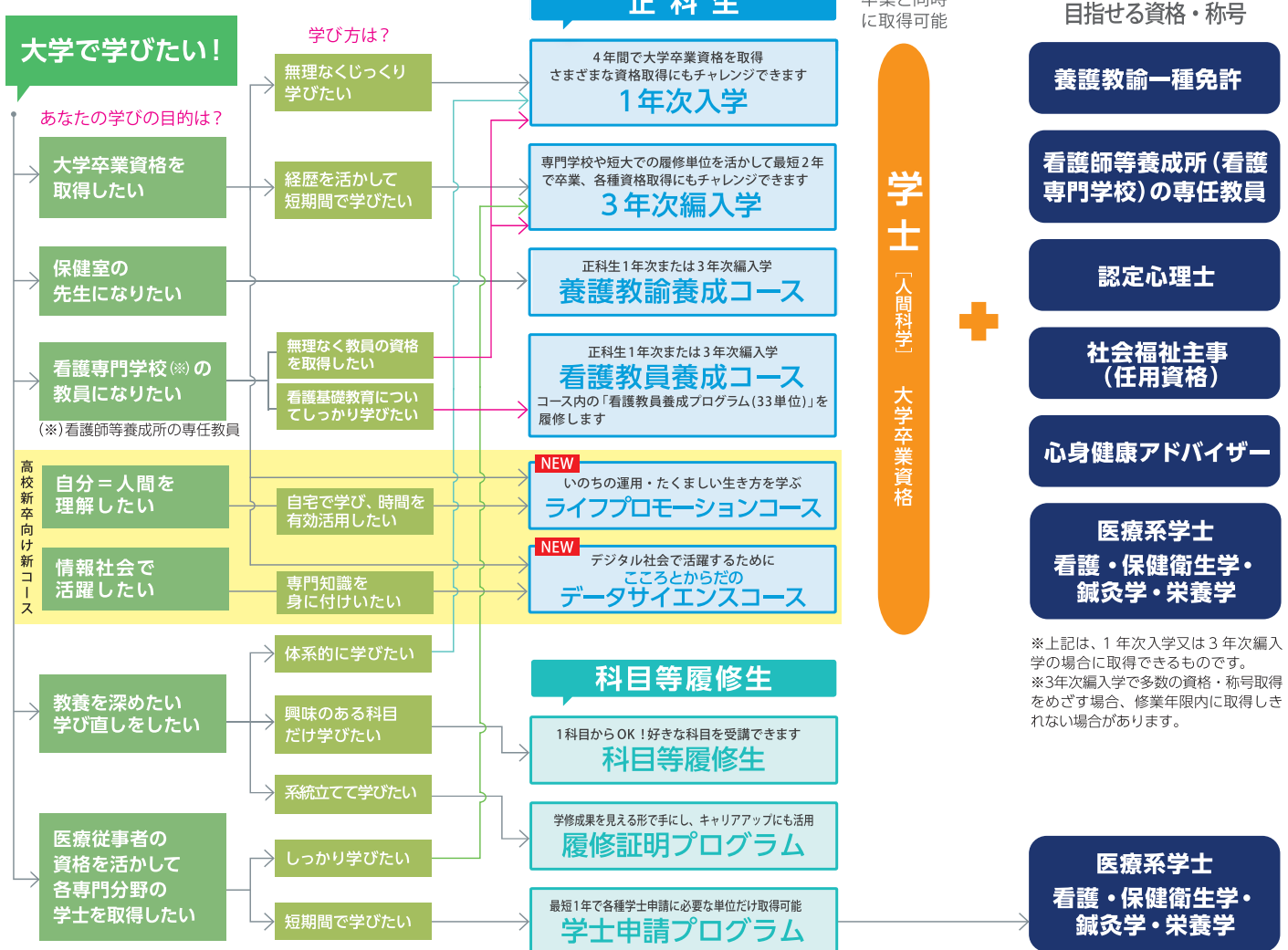
3年次編入学は基本的に大学卒業資格の取得を目指すものですが、2年間で申請に必要な学位を修得することで卒業後に同機構へ学士を申請することができます。また、本学では総合演習が必修となっているため、それを土台に機構への「学修成果」を作成することも可能です。「学修成果」は原則として該当学位を授与する大学の卒業論文と同じレベルが要求されますので、教員の指導の下で1年間にわたって研究・考察・執筆することで、レベルの高い「学修成果」が作成できます。

学修コースを選ぶ

あなた自身が学びを選ぶ。だから、成長のチャンス逃さない

本学では、一人ひとりが自分の目的やライフスタイルに合わせて、自由に学修コースを選択することができます。自分に合う方法で学修できる、だから学びを継続して着実に成果にすることができず。

■ 学びのスタイル フローチャート



正科生

大学卒業資格を目標に学びたい方に

本学の通信教育課程での学修は「テキスト履修」(印刷教材による授業)と「スクーリング履修」(インターネット授業または会場スクーリング)の組み合わせで進めていきます。最短4年間で124単位以上の授業を履修(3年次編入学の場合は2年間で62単位以上)すると卒業となり、学士(人間科学)が授与されます。ただし、124単位の内、最低30単位は「スクーリング履修」(インターネット授業または会場スクーリング)の方法で取得する必要があります(3年次編入学の場合は62単位の内、16単位以上)。年間48単位(コースによっては52単位)まで履修が可能なので、たくさん学びたい方は4年間で192単位まで履修できます。

1年次入学

無理なくじっくり学びたい方に

※1
修業年限▶4年間(在学年限8年)

※2
対象者▶高等学校卒業(見込みも含む)
もしくはこれと同等以上の大学入学資格をお持ちの方

「大学卒業資格を取得したい」
「生涯学習として教養を深めたい」。
4年間でたくさんの授業を受講できるので、学ぶ楽しさも実感できます。

3年次編入学

短期間で学びたい方に

※1
修業年限▶2年間(在学年限6年)

※2
対象者▶短大や専門学校を卒業・修了した方(見込みも含む)
1つの大学に2年以上在学し、62単位以上取得後、
中途退学した方など

短大や専門学校を卒業した方でも、
「大学で本格的に学びたい」という
ニーズが高まっています。
本学ではそうした要望に応え、正科
生として3年次編入学制度を実施して
います。

■ 卒業に必要な単位数 (2022年度の場合)

分野	分野別必要単位数	分野別必修科目
基礎科目	1(1)	1(1)
コア科目	10(4)	7(4)
こころとからだの関係	8(4)	—
いのちと健康のしくみ	8(2)	—
文化・社会と人間	8(2)	—
未来と人間	2	—
総合演習	8(4)	2(1)
選択	80	—
合計	上記を含めて124(30)	
[1年次入学の場合]	計124(30)以上 残り79(17)単位は、自由に選択して単位修得を行います。	
[3年次編入学の場合]	計62(16)以上 残り46(13)単位は、自由に選択して単位修得を行います。	

※1 修業年限：本学を卒業するために必要な学修期間
※2 在学年限：本学学生として籍をおくことができる期間
※ いずれも休学期間は含まれません

※ 必要単位数は変更になる可能性があります。
※ () 内は、スクーリング履修単位

あなたが学びたいことに合わせて様々な履修モデルやコースを選ぶことができます

養護教諭養成コース

(1年次入学・3年次編入学)

「保健室の先生」を目指す方に

養護教諭は、学校の保健管理や保健教育を担当する専門家であるとともに、児童・生徒のからだ・こころの健康を守るやりがいのある仕事です。養護教諭となって子どもの心身の健康を守ることを使命としたい方のためのコースです。卒業時には学士（人間科学）も取得できます。

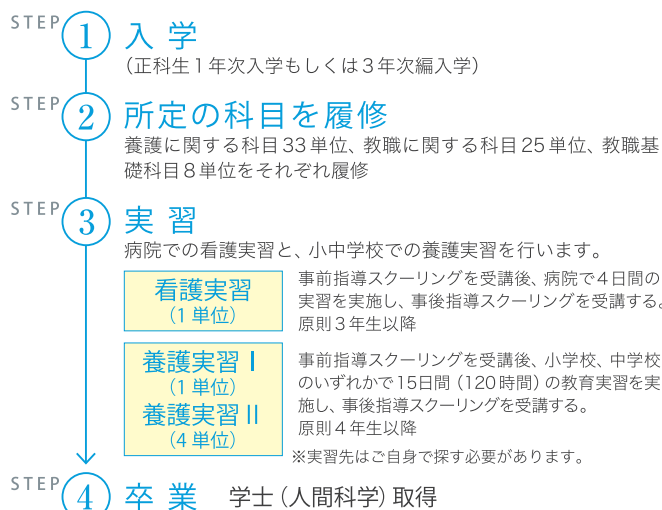
▶このコースの詳細は本学 HP にてご確認ください。



養護教諭一種免許状取得へのプロセス

出願時に予め登録

出願時に養護教諭養成コースに登録（通常の学費に加え別途16万円を納入）※入学後、途中からの履修も可能ですが、登録後原則2年間の学修が必要です。



養護教諭一種免許状取得

看護教員を目指す

看護師等養成所の専任教員や看護学実習の指導者を目指す方に

方法①「看護教員養成プログラム(33単位)」を看護教員養成コースで履修

(1年次入学者、3年次編入学者、ともに3年次もしくは4年次での履修)

看護教員養成コースは、保健師・助産師・看護師として5年以上業務に従事した方向けのコースです。「看護教員養成プログラム」は、年間約31日間のスクーリング(オンライン)、本学のポータルサイトでのe-ラーニング、看護教育実習(2単位、11日間程度)での履修になります。本コースは、3年次以上の学年でコース登録が可能です(※定員40名、選考があります)。

本プログラムは、1年間で履修するプログラムで、例年厚生労働省へ「専任教員養成講習会」として認定申請しています。また、文部科学省の「職業実践力育成プログラム(BP)」として認定されており、「専門実践教育訓練給付制度講座」として厚生労働大臣より指定されているため、受講・修了した場合に、その費用の一部が教育訓練給付金として支給されます。

看護基礎教育における教育課程や教育方法、また組織における運営や管理等について学び、看護教育実習で教員としての実践力を身につけることができるため、しっかりと学びたい方、そしてスクーリングや看護教育実習に出席できる方におすすめの方法です。

方法②「教育に関する科目」を履修して卒業

(1年次入学者、3年次編入学者、ともに卒業までに履修)

保健師・助産師・看護師として1つの専門分野に3年以上従事した方向けです。看護教員養成コースに登録しなくても、本学において、教育学概論2単位、教育方法論1単位、教育心理学(学習と発達)2単位、教育評価論1単位の4科目(合計6単位の教育に関する科目)を履修して卒業することにより、看護師等養成所の専任教員の資格を取得できます。

この方法の場合、必ずこれらの科目を履修して卒業することが必要です(科目等履修では専任教員の資格は取得できません)。

看護教育に関する科目のスクーリングや看護教育実習に出席する必要はありませんので、無理なく学んで専任教員の資格を取得したい方におすすめの方法です。

▶看護教員養成コースの入学資格や詳細は看護教員養成コースガイドブック・募集要項をご確認ください。

高校新卒向けコース

ライフプロモーションコース

(1年次入学)

コースいのちの運用・たくましい生き方を学ぶ

ストレスに強くなる。自分を知り、よりよく生きられる人になることを目指す方におすすめのコースです。

オンライン学修だけで大学を卒業することができます。



高校新卒向けコース

こころとからだのデータサイエンスコース

(1年次入学)

デジタル社会で活躍するために

人間とAI(人工知能)データを扱う基本や人間の仕組みを学び、実践で人間のデータを扱い、体験・体得します。

データサイエンスで生き方をデザインする、よりよく生きる社会をつくる人を目指す方におすすめのコースです。

※前期入学のみ登録可能です。



大学改革支援・学位授与機構への学士申請

(3年次編入学)

「専門分野の学士申請」を目指す方に

看護師、理学療法士、作業療法士、はり師、きゅう師、栄養士を養成する2年制以上の短期大学または専門学校(専修学校専門課程)、高等学校専攻科を卒業した基礎資格をお持ちの方は、入学後の2年間で専門分野の学士申請に必要な科目を修得することで、本学卒業後にご自身で申請することができます。

大学院(修士)への進学サポート

(1年次入学・3年次編入学)

本学では、『人間総合科学の探究』という科目の中で、丁寧な論文指導を行っています。この科目では、大学院(修士)への進学を希望する方が論文作成を通して研究を初歩から学ぶことができます。

※他にも資格をめざすための履修モデルプランなどがあります。詳しくは本学HPをご覧ください。

NEW

高校新卒向け 新コース

よりよく生きるために、自分を強くする2つのコースを新設

現代の社会では、私たち自身が生きていくための力を高校生、大学生の時期に身に付けていくことが大切な時代になっています。学ぶ場も、ただ学校に通学するのではなく、テキストやインターネットを視聴しながら学びたいときに学び、その他の時間でやりたいことを実現したり、人生を考えたりすることの中から、自分だけの生き方を見出せるようになってきました。

そのような大学進学を目指している高校生のために、人間総合科学大学 心身健康科学科では、2つの新しいコースを新設しました。たくましい生き方を学び、なりたい自分になるための「ライフプロモーションコース」と、話題のデータサイエンスを人間の視点から学べる「こころとからだのデータサイエンスコース」です。

どちらのコースも、私学の通信制大学のパイオニアとして培ってきた、学びやすいシステムと、人間・ヒューマン・を理解して、いのちの運用をしていくための、こころ、からだ、文化の生きるための知恵が詰まっています。

みなさんのこころの中にある、自分史上、最強計画を、ささやかに、そしてしっかりと本学の学びの中から実現させてください。



- ☒ 自分＝人間を理解したい ☒ 自宅で学び、時間を有効に使いたい ☒ とにかく大学卒業資格を取りたい

ライフプロモーションコース

「なりたい自分になるために」

いのちの運用・たくましい生き方を学ぶためのコースです。

登録料：5,000円



P.08～09へ

- ☒ 人間を科学的に探究したい ☒ 自分のペースで専門知識を身に付けたい ☒ 情報社会で活躍したい

こころとからだのデータサイエンスコース

「デジタル社会で活躍するために」

こころとからだを探究型で学ぶためのコースです。

登録料：5,000円 ゼミ費用：18,000円



P.10へ

- ☒ 自分＝人間を理解したい
 ☒ 自宅で学び、時間を有効に使いたい
 ☒ とにかく大学卒業資格を取りたい

いのちの運用・たくましい生き方を学ぶ

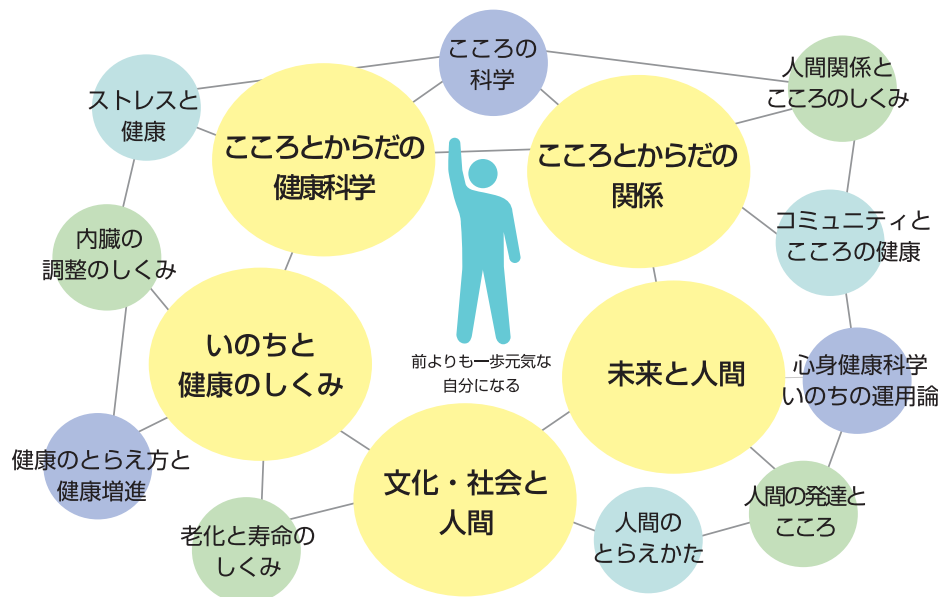
ライフプロモーションコース



「ライフプロモーションコース」では、どのように生きることが本当の自分の生き方なのか、自分を知り、よりよく生きられる人生を見出し、ていくコースです。「こころの科学」や「人間関係とこころのしくみ」といった心理系のこころの科目や、「ストレスと健康」といったからだの科目、「人間のとらえかた」のような社会・文化の科目を学びながら、そこにつながる自分である人間・ヒューマンを知り、活かすことができるようになることが、たくましい生き方につながります。

何かにつまずいていても、学びながら前よりも一歩元気でやさしくなるような自分を感じることができるようになるかもしれません。

主な学修科目



コース・履修科目

1 年次 (35単位)

- (1 春)
- 人間総合科学大学でのマナビ (N)
 - ヒューマン－人間のこころとからだ (N)
 - ヒューマン－いのちと健康の関係 (N)
 - ヒューマン－環境・社会といのちのつながり (N)
 - ヒトと人間の科学 (T)(N)
 - 人間行動の仕組みとこころ (T)(N)
 - いのちの科学 (T)(N)

- (1 秋)
- 心身健康科学－こころとからだの健康科学 (T)(N)
 - 心身健康科学－いのちの運用論 (T)
 - ストレスと健康 (T)(N)
 - コミュニケーションのコツ (T)
 - 細胞といのちの営み (T)
 - 心身相関の科学 (T)
 - 共生と環境 (T)(N)

4 年次 (14単位)

- (4 春)
- 人間総合科学の理解 I
 - 地球環境と人間 (T)
 - いのちと健康セミナー (T)

- (4 秋)
- 人間総合科学の理解 II
 - ライフスタイルと健康 (T)



2 年次 (38単位)

- (2 春)
- 人間関係とこころのしくみ (T)
 - 人間の発達とこころ (T)(N)
 - 感情・思考・行動パターンと人間関係 (T)
 - コミュニティとこころの健康 (T)(N)
 - こころの科学 (T)
 - カウンセリングのすすめ (T)
 - 人間のとらえかた (T)

- (2 秋)
- アレルギーのしくみ(T)
 - 異文化の理解 (T)(N)
 - 人類の進化 (T)
 - 地球・生命・文化の歴史 (T)
 - 食と文化 (T)
 - 手当の科学 (T)
 - いのちの倫理 (T)(N)

3 年次 (37単位)

- (3 春)
- 健康のとらえ方と健康増進 (T)(N)
 - 健康と疾病予防 (T)
 - 女性とこころ・からだの健康 (T)
 - 高齢者のからだと健康 (T)
 - 内臓の調整のしくみ (T)(N)
 - 現代の養生訓 (T)
 - 食べものの学 (T)

- (3 秋)
- AIデータ活用リテラシー (N)
 - ヒューマン－未来社会の幸福 (T)
 - こころの健康と家族関係 (T)
 - 老化と寿命のしくみ (T)
 - 栄養と心身の健康 (T)
 - 文明の成り立ち (T)(N)
 - 伝承医学 (T)
 - いのちの文化人類学 (T)
 - プレゼンテーション論 (T)

※ 科目名と内容は変更の場合があります

ライフプロモーションコースの学生の声

1

自分の時間を大切に

自分の趣味やチャレンジしたいことがあり、没頭する為に、オンライン大学であれば両立が出来るとおもったのでこの大学を選びました。



2

成長を支えてくれるサポート

通学制の高校に通っていましたが、履修科目が最初から決まっていた、担任制度という事もあり1人じゃない事が心強くこのオンライン大学に決めたきっかけになりました。



3

「こころ」と「からだ」への理解

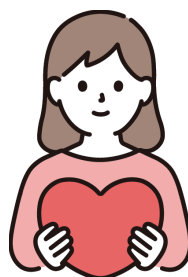
過去に心身の不調に悩まされた経験から、心の仕組みについて学びたいと思いました。4年間を通じて社会を生き抜く力を身につけていきたいです。



4

違う自分との出会い

人を迎えてより、自立する為に「こころ」と「からだ」への理解を深められるオンライン大学に出会い、今よりも違う自分に成長できると思いました。



5

人の心に寄り添える資格

オンライン大学なのに担任制度という他にはないサポート体制に魅力を感じました。養護教諭免許と、認定心理士の資格を取得し悩みを抱える学生に寄り添えるようになりたいです。



6

保健室の先生になりたい

通信制高校に通っていた私には好きな場所、好きなタイミングで学修できる環境は最適だと思いました。将来はカウンセラーや養護教諭の免許取得を目指して学修していきたいです。



その他学生の声はこちら▶

☑ 人間を科学的に探究したい ☑ 自分のペースで専門知識を身に付けたい ☑ 情報社会で活躍したい

デジタル社会で活躍するために

こころとからだのデータサイエンスコース

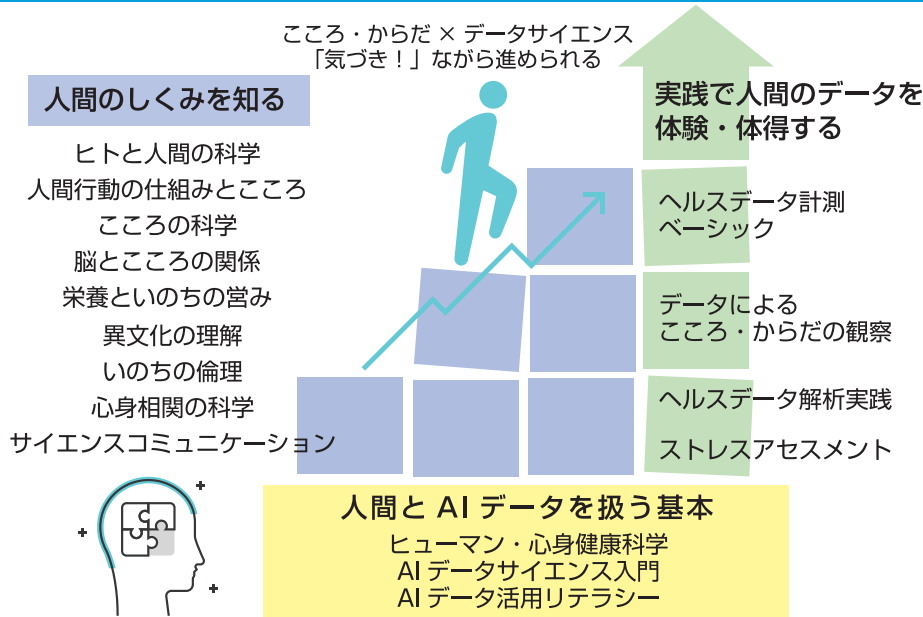
※前期入学のみ登録可能です。



「こころとからだのデータサイエンスコース」では、こころとからだを探究型で学べるコースです。人間を知る扉として「ヒューマン・心身健康科学」と「データサイエンス」の基本をまず学び、4年間のテーマを設定します。そして、実際にヒトのこころとからだの現象をデータとして体験・体得していく実験・実習や、また、そこから生じる課題を、本学で多様に開講しているこころ、からだ、文化の科目を学び「気づき」を得ながら、ご自身のテーマの本質に迫れる探究を行います。

データサイエンスのスキルを使い、人間・ヒューマン-の中にあるこころとからだの本質を実際に感じていくことにより、よりよく生き、デジタル社会で活躍できる力を得ることを目指していきます。

主な学修科目



コース・履修科目

テーマの完成		テーマの実践・実習科目
(4春) ○人間総合科学の探究I		(4秋) ○人間総合科学の探究II
テーマの解決に必要な理論・情報の収集(自由な科目の選択)		
4年次 15単位	(4春) ○プレゼンテーション論(T) ○論文の書き方(N) ○いのちの倫理(T)(N)	(4秋) ○内臓の調整のしくみ(N)
3年次 33単位	(3春) ○こころと行動の測り方(T) ○健康のとらえ方と健康増進(T)(N) ○栄養といのちの営み(T)(N) ○健康と疾病予防(T) ○高齢者のからだと健康(T)	(3秋) ○女性とこころ・からだの健康(T) ○異文化の理解(T)(N) ○食べもの学(T) ○手当の科学(T)
2年次 37単位	(2春) ○ストレスと健康(T)(N) ○人間関係とこころのしくみ(T) ○コミュニケーションのコツ(T) ○脳とこころの関係(T)(N) ○データ解析による心身の理解—実践—入門(N) ○心理学概論(T)	(2秋) ○感情・思考・行動パターンと人間関係(T) ○共生と環境(T)(N) ○カウンセリングのすすめ(T) ○学習のしくみ(T) ○人間のとらえかた(T)
1年次 38単位	(1春) ○ヒトと人間の科学(T)(N) ○人間行動の仕組みとこころ(T)(N)	(1秋) ○からだの構造とはたらき(N) ○こころの科学(T) ○いのちの科学(T)(N) ○心身関連の科学(T)
心身健康科学	(1春) ○人間総合科学大学でのマナビ(N) ○ヒューマン—人間のこころとからだ(N) ○ヒューマン—いのちと健康の関係(N) ○ヒューマン—環境・社会といのちのつながり(N) ○ヒューマン—未来社会の幸福(T)	(1秋) ○心身健康科学—こころとからだの健康科学(T)(N) ○心身健康科学—いのちの運用論(T) ○ヒューマン—未来社会の幸福(S)
	問題提起・テーマの設定	

※ 科目名と内容は変更の場合があります

履修証明プログラム — 系統立てて学び、キャリアアップを目指す方に

2008年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。これは学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等を対象とした一定のまとまりのある学修プログラム（履修証明プログラム）を開講し、その修了者に対して法に基づく履修証明書（Certificate）を交付できるようになったものです。この履修証明制度は、教育機関等における学修成果を職業キャリア形成に活かす観点から、現在政府全体で検討・推進している「ジョブ・カード制度」においても、「職業能力証明書（ジョブ・カード・コア）」として位置付けられています。履修証明プログラムとして開講する科目の単位を修得し、認証修得条件を満たした場合、履修証明書（Certificate）の交付を申請することができます。

在籍期間▶1年間

対象者▶大学入学資格を持つ社会人の方
もしくは正科生あるいは科目等履修生
※看護教員養成プログラムは正科生のみ。

認証取得条件▶各プログラムの所定の単位を修得してください。

ストレスマネジメント・プログラム ～ここからだの健康科学～

17単位

看護教員養成プログラム

33単位

本プログラムの履修対象者については、看護教員養成コースの学生募集要項をご確認ください。

※各プログラムのカリキュラムについては、学生募集要項および本学ホームページをご確認ください。

科目等履修生

半期で興味のある科目だけ学びたい方に

まずは興味のある科目だけ学びたいという方には科目等履修生での学修が最適です。学修期間（在籍期間）は半年間、24単位を上限として「総合演習」など一部の科目を除き、開講科目から自由に選択し、履修することができます（本学卒業生は、総合演習と看護教員養成プログラム・看護教諭養成プログラムの一部科目を除く全ての科目の履修が可能です）。

在籍期間▶半期（半年）

対象者▶満18歳以上の方

科目等履修生から正科生へ

大学入学資格を有していない方（高等学校を卒業されていない方など）でも、科目等履修生として右表の科目の中から各分野にわたり計16単位以上を修得すると、本学の心身健康科学科正科生としての入学資格が得られます（満18歳以上の方）。入学の際、既修得単位はすべて認定されます。

■心身健康科学科正科生入学資格取得のために必要な単位数

区分	科目	単位数	履修条件
人 文	人間のとらえかた	4	1科目以上 修得
	異文化の理解	2	
	中国文化	2	
	日本仏教	2	
	英語の基本	2	
社 会	社会と福祉	4	1科目以上 修得
	高齢社会における福祉・医療	4	
	日本国憲法	2	
自 然	地球環境と人間	4	1科目以上 修得
	地球・生命・文化の歴史	4	

3分野から合計で16単位修得 ※科目は変更になる場合があります。

学士申請プログラム

「大学改革支援・学位授与機構」では、高等教育のさまざまな学修成果を評価し、大学卒業者と同等水準の学力があると認められる学修者に、学位の授与を行っています。3年制専門学校を修了するなどの『基礎資格』を有している方が、1年間で申請に必要な単位を修得することにより、学位修得の申請が可能になります。「大学改革支援・学位授与機構」にご自身で申請を行い、機構の審査に合格すると「学士」の学位が授与されます。

在籍期間▶1年間

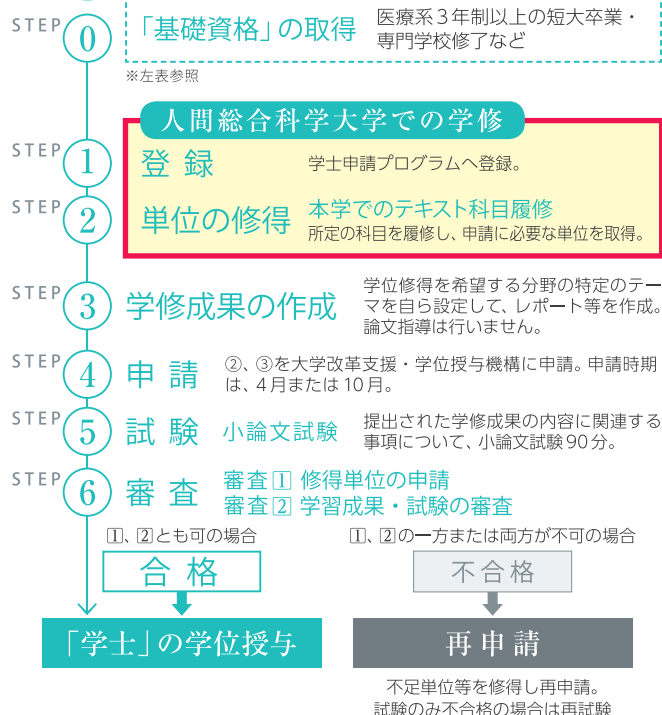
取得可能学位と対象者▶

取得可能学位	対象者（以下の基礎資格を有する方）
学士（看護学）	看護師
学士（鍼灸学）	はり師、きゅう師
学士（保健衛生学） 専攻区分：理学療法	理学療法士
学士（保健衛生学） 専攻区分：作業療法	作業療法士
学士（栄養学）	栄養士

※学士申請プログラムはすべてテキスト履修となり、スクーリング履修の科目はありません。



学士申請プログラムによる 学士の学位授与申請へのプロセス



履修科目を選ぶ

100以上の履修科目から人間の本質に迫る

本学では約100科目もの多彩なカリキュラムを開講。
複合的な視点や思考を養う統合科目、「こころ」「からだ」「環境・社会」の3領域に配置された
分野別科目から、自分の目的や興味に合わせて自由に科目を選択することができます。



同一科目を「テキスト履修」と「スクーリング履修」
の両方で受講した場合、両方の単位を取得できます。

履修形態の「T」は「テキスト履修科目」、「S」は「会場スクーリング履修科目」、
「N」は「インターネット授業履修科目」を表します。
「Nor S」とあるものはどちらか1つのみ選択可能です。

分野	科目	履修形態	単位数	必修
基本科目	人間総合科学大学のマナビ	N	1	●
	英語の基本	T	2	
	AIデータサイエンス入門	S	2	
	論文の書き方	NorS	1	
	AIデータ活用リテラシー	N	1	
コア科目	ヒューマン	N	1	●
	人間のこころとからだ	N	1	●
	ヒューマン	N	1	●
	いのちと健康の関係	N	1	●
	ヒューマン	N	1	●
	環境・社会といのちのつながり	N	1	●
	ヒューマン	S	1	
	未来社会の幸福	T	2	●
	ヒューマン	N	1	●
	心身健康科学	N	1	●
分野別科目	こころとからだの関係	NorS	2	
	ヒトと人間の科学	T	2	
	ヒトと人間の科学	NorS	2	
	人間行動の仕組みとこころ	NorS	2	
	人間行動の仕組みとこころ	NorS	2	
	ストレスと健康	T	2	
	ストレスと健康	NorS	2	
	人間関係とこころのしくみ	T	2	
	人間の発達とこころ	T	2	
	人間の発達とこころ	N	1	
	青年期のこころの発達	T	2	
	職場のストレスと心身の健康	T	2	
	社会・文化とこころのしくみ	T	2	
	感情・思考・行動パターンと人間関係	T	2	
	カウンセリングの考え方と実践	S	2	
	こころの健康と家族関係	T	2	
	こころの構造とはたらき	T	2	
	こころと行動の測り方	T	2	
	こころの科学と実験—個人	S	1	
	こころの科学と実験—集団	S	1	
	こころの科学と検査—基礎	S	1	
	こころの科学と検査—応用	S	1	
	こころの健康と看護	T	4	
	こころの健康と看護	N	1	
	コミュニティとこころの健康	T	2	
	コミュニティとこころの健康	NorS	2	
	データ解析による心身の理解—基礎	T	2	
	データ解析による心身の理解—実践・入門	N	2	
	データ解析による心身の理解—実践・発展	N	2	
	学習のしくみ	T	2	
	ヒト・人間の発達	S	1	
	こころの科学	T	2	
	コミュニケーションのコツ	T	2	
	カウンセリングのすすめ	T	2	
	こころの健康と病	T	2	
分野別科目	いのちの科学	T	2	
	いのちの科学	NorS	2	
	からだの構造とはたらき	T	2	
	からだの構造とはたらき	NorS	2	
	健康のとらえ方と健康増進	T	2	
	健康のとらえ方と健康増進	N	2	
	こころとからだのつながりと病	T	2	
	こころとからだのつながりと病	N	1	
	栄養といのちの営み	T	2	
	栄養といのちの営み	N	1	
	脳とこころの関係	T	2	
	脳とこころの関係	N	1	
	病気のしくみ	T	2	
	病気のしくみ	N	1	
	くすりと病気	T	2	
	健康と疾病予防	T	2	
	女性とこころ・からだの健康	T	2	
	高齢者のからだと健康	T	2	
	いのちのしくみ	T	2	
	いのちのしくみ	N	1	

分野	科目	履修形態	単位数	必修
分野別科目	いのちと健康のしくみ	T	2	
	内臓の調整のしくみ	N	1	
	内臓の調整のしくみ	T	2	
	運動のしくみ	N	1	
	運動のしくみ	T	2	
	看護と応用	T	2	
	老化と寿命のしくみ	T	2	
	アレルギーのしくみ	T	2	
	アレルギーのしくみ	S	1	
	栄養と心身の健康	T	2	
	栄養と心身の健康	N	1	
	遺伝のしくみといのち	T	2	
	遺伝のしくみといのち	N	1	
	老化と健康	T	2	
	成人期の看護	T	2	
	ライフスタイルと健康	T	2	
	スポーツとけが・故障	T	2	
	老年期と看護	T	2	
	地域社会と健康	T	2	
	クリティカルケア	T	2	
分野別科目	文化・社会と人間	T	2	
	緩和ケア	T	2	
	障害からの回復	T	2	
	細胞といのちの営み	T	2	
	ストレッチング実践	S	1	
	東洋医学セルフケア実践	S	1	
	心身相関の科学	T	2	
	病気と検査	T	2	
	診療における放射線技術	T	2	
	文明の成り立ち	T	2	
	文明の成り立ち	NorS	2	
	異文化の理解	T	2	
	異文化の理解	N	2	
	異文化の理解	T	2	
	日本仏教	T	2	
	日本仏教	N	1	
	人間のとらえかた	T	4	
	社会と福祉	T	4	
	高齢社会における福祉・医療	T	4	
	医療職の生涯学習	T	2	
分野別科目	文化・社会と人間	T	2	
	伝承医学	T	2	
	現代の養生訓	T	2	
	食べもの学	T	4	
	いのちの文化人類学	T	2	
	異文化コミュニケーション	T	4	
	地球・生命・文化の歴史	T	4	
	日本国憲法	T	2	
	プレゼンテーション論	T	1	
	リーダーシップ論	T	1	
	食と文化	T	2	
	人類の進化	T	2	
	仏教とこころの理解	T	2	
	死生観とスピリチュアリティ	T	2	
	手当の科学	T	2	
	いのちの倫理	T	2	
	いのちの倫理	N	1	
	共生と環境	T	2	
	共生と環境	N	2	
	地球環境と人間	T	4	
総合演習	人間総合科学の理解Ⅰ	T	4	選択必修
	人間総合科学の理解Ⅱ	S	4	選択必修
	人間総合科学の探究Ⅰ	T	4	選択必修
	人間総合科学の探究Ⅱ	S	4	選択必修

分野	科目	履修形態	単位数	必修
資格関連開講科目	教職概論	T	2	
	特別支援教育	T	1	
	教育課程論	T	1	
	道徳教育指導論	T	2	
	総合的な学習の時間の指導法	T	1	
	特別活動論	T	1	
	教育方法論	T	1	
	生徒指導論	T	2	
	教育相談	T	1	
	学校保健	T	2	
資格関連開講科目	養護概説	T	2	
	健康相談活動	T	2	
	体育Ⅰ	T	1	
	教育評価論	T	1	
	心理学概論	T	2	
	精神保健	T	2	
	看護学概論	T	4	
	リハビリテーション概論	T	2	
	教育学概論	T	2	
	教育心理学(学習と発達)	T	2	
コース・プログラム登録者のみ受講可能科目	こころとからだのデータサイエンスコース	S	1	
	ヘルスデータ計測ベーシック	S	1	
	データによるこころ・からだの観察	T1・S2	3	
	ヘルスデータ解析実践	T1・S1	2	
	ストレスアセスメント	T1・S1	2	
	こころとからだのデータサイエンス探究—ベーシック	S	1	
	こころとからだのデータサイエンス探究—ベーシックα	S	1	
	こころとからだのデータサイエンス探究—ステップ	S	1	
	こころとからだのデータサイエンス探究—ステップα	S	1	
	こころとからだのデータサイエンス探究—アドバンス	S	1	
コース・プログラム登録者のみ受講可能科目	こころとからだのデータサイエンス探究—アドバンスα	S	1	
	文明の成り立ち	T	4	
	人間の発達とこころ	T	4	
	ストレスと健康	T	4	
	心理学概論	T	4	
	運動のしくみ	T	4	
	いのちの倫理	T	4	
	看護論	T	1	
	看護論演習	S	1	
	看護教育課程演習	S	2	
看護教員養成プログラム(登録者のみ)	看護教育方法演習	S	3	
	看護教育実習	S	2	
	専門領域別看護論演習	S	2	
	看護教育評価演習	S	1	
	看護教育・制度論	T	2	
	看護教育課程論	T2・S1	3	
	保健師教育課程概論	T1・S1	2	
	保健師教育課程演習	S	2	
	看護教育方法論	T5・S1	6	
	地域看護論演習	S	1	
看護教員養成プログラム(登録者のみ)	看護教育評価論	T	2	
	看護学校組織運営論	T	1	
	情報通信技術	S	1	
	養護実習Ⅰ	S	1	
	養護実習Ⅱ	S	4	
	教職実践演習	S	2	
	看護実習	S	1	
	体育Ⅲ	S	1	
	養護実習Ⅲ	S	1	
	養護実習Ⅳ	S	1	

※上記は2023年度開講科目です。科目が変更となる可能性があります。
最新の情報はホームページでご確認ください。
※一部の科目に受講定員を設ける場合があります。

時間も場所も自ら選ぶ、そして自由に学ぶ

一人ひとりのライフスタイルに合わせて学べるよう、本学ではスクーリング履修のインターネット化を実現。テキスト履修と組み合わせ、いつでも、どこでも、あなたの都合に合わせて、より自由に学ぶことが可能になりました。
※ポータルサイトUHAS@Myキャンパスを利用

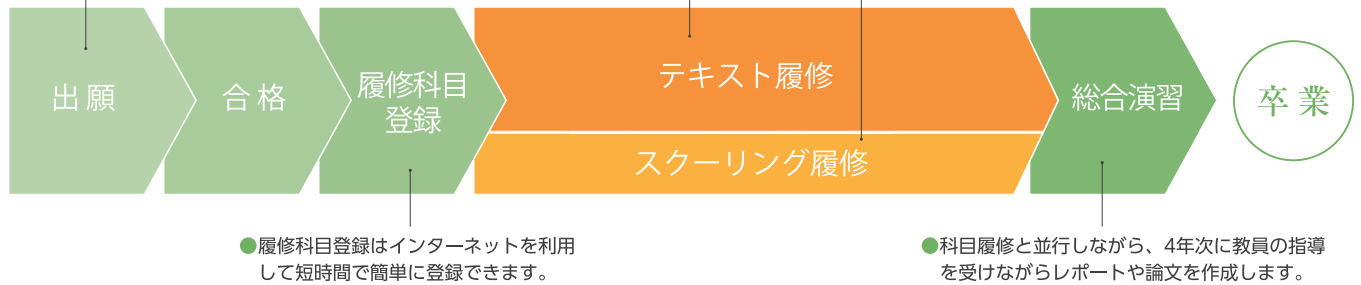
出願～卒業までの流れ

本学の学修スタイルは、一貫して学生の学びやすさを重視。インターネットを利用した授業や科目修了試験、担任制度など、出願から卒業まで学びやすく継続しやすい環境やシステムを整えて、あなたの学びをしっかりとサポートします。

入学のチャンスは2回

- 前期（4月）に加え、後期（10月）入学も可能。
4月に間に合わなくても、1年待たずに入学できます。

- 学修は、テキスト履修とスクーリング履修を組み合わせに進めます。
スクーリング履修は、一部の科目を除いて、便利なインターネット授業での受講が可能です。



ネット学修

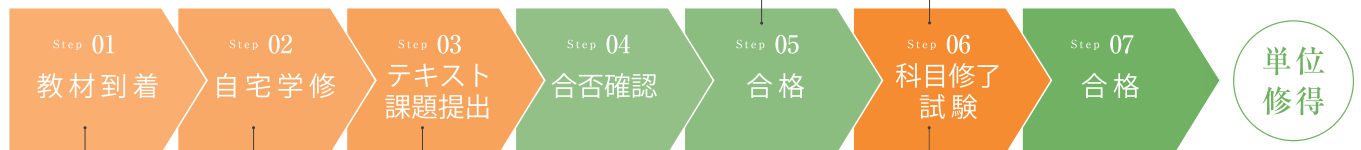


テキスト履修

テキストを読んで課題を提出する、通信教育課程の基本的な学修スタイルです。
課題や質問に対しては、教員が丁寧に添削指導や質疑応答を行い、学修理解をサポートします。

- テキスト課題は60点以上で合格となり、科目修了試験の受験資格が得られます。
- テキスト課題は提出後すぐに自動採点されます。

- 60点以上で合格となります。



写真や図を使って解説した「オリジナルテキスト」

- 教員が指導計画に沿って執筆・編集した通信制専用のオリジナルテキストです。写真やチャート、模式図によって、複雑な内容も視覚的でわかりやすく理解できるように配慮されています。また、学修のねらいが示されており、自宅学修でも目標をもって取り組むことができます。

※市販教材を使用する科目もあります。

各章のポイントがわかる「学修のねらい」



図解や写真を使用してわかりやすく

大事な単語は赤字にして表記

質問も課題提出も、インターネットで

- 自宅学修での疑問点は、UHAS@Myキャンパスから教員へ直接質問。課題提出や履修登録も、インターネットを活用すれば時間の短縮につながります。



Pick up!

全国どこでも受験できる「インターネット試験」

科目修了試験は自宅にいながら試験が受けられる「インターネット試験」が用意され、自宅が大学の試験場となります。学びやすさを追求した学修システムが単位修得をしっかりとサポートします。

- 科目修了試験の日程は前期と後期にそれぞれ10日間の試験期間が設けられ、試験期間内であれば24時間いつでも受験が可能です*。
- パソコンの画面に出題された問題を制限時間内（1科目60分）に解答します。
- インターネット環境等が整っていれば、自宅でも旅先・出張先でも受験が可能で、他の予定を犠牲にすることなく単位が修得できます。
- 使用するパソコンが受験可能な環境であることを必ずご確認ください。

*試験初日9:00～最終日23:59までです。（追試は2日間）
*実施内容は変更になる場合があります。
*日本時間で設定しています。



インターネット試験画面

スクーリング履修

仕事などで忙しい時はインターネット授業、日程が合う時は会場スクーリングと科目毎に受講スタイルを選んで学べます。正科生は半期毎の定額授業料なのでスクーリング履修の科目を何科目受講しても追加費用は不要（前期・後期合わせて48単位まで）です。安心してたくさん学べます！

インターネット授業

卒業に必要なスクーリングはすべてインターネット授業で履修することが可能です。

いつでも、どこでも、くり返し授業を受講できる！

「働きながら学びたい」「時間に縛られずに学びたい」「場所が遠いのでスクーリング出席が難しい」…。そんな声に応えた学修システムです。スクーリングを自宅でインターネットを利用して受講できます。24時間いつでもどこでも皆さんのライフスタイルに合わせて学ぶことができます。



インターネット授業の流れ



トライアル版授業

- 本学のホームページで、3つのインターネット授業のトライアル版を体験できます。実際の授業の雰囲気をつかみたいという方は、ぜひお試しください。



会場スクーリング

実験・実習・教職関連科目などは会場スクーリングでの実施となります。

指定された日程・会場で、教員から直接指導を受けます。会場スクーリングは、独学ではなかなか伝わらない科目の本質や魅力を発見できる重要な場といえます。もちろん、学ぶ仲間が集う貴重な交流の場でもあります。



会場スクーリングの流れ



会場スクーリングの時間割例

- 2単位科目は金・土・日等の連続した3日間で実施されます。
- 1単位科目は金・土や土・日等の連続した2日間で実施されます。

	1日目	2日目	3日目
2単位科目 (実験含む)	9:00～18:00	9:00～18:00	9:00～16:30
1単位科目 (前半開講)	9:00～18:00	9:00～13:00	
1単位科目 (後半開講)	13:00～18:00	9:00～17:00	



再履修も可能（正科生のみ）

- 会場スクーリングは科目によって1年間に1～2回受講の機会（例外あり）がありますので、出席できなかったり、試験に合格できなかった場合は、次の半期に再度履修登録の上、受講が可能です。本学は年間定額制の学費体系のため、その場合も別途費用は不要です。また、仕事が忙しくなったり、引越などで会場スクーリングへの参加が難しくなった場合でも、インターネット授業も開講している科目であれば翌期にインターネット授業で登録することで、再履修することができます。

総合演習

人間総合科学大学での学びの集大成として、総合演習があります（本学では卒業論文は選択制です）。指導教員と相談しながら、本学で学んできた成果を形にします。



考える力を養う「総合演習」

本学では「総合演習」を、一人ひとりが学んださまざまな知識を「よりよく生きるための知恵」に転換するための重要な科目群として位置づけています。大学で学んだことを通して、皆さん自身が問題意識を持って身の回りを眺め、問題そのものを発見し、整理して解決方法を考え、表現するなかで、「人間とは何か」という人間の本質を見極める視座を育成するための最終プログラムが総合演習です。

■「総合演習」サポート

本学では以下の専門スタッフがバックアップします。質問や相談はポータルサイト (UHAS@My キャンパス) から、24時間送ることができます。

指導教員 ▶ 総合して考える楽しさと奥深さを伝えます。達成感を共有しましょう。

サポート係（事務局） ▶ 総合演習の相談窓口です。お気軽にご連絡ください。

図書館（司書） ▶ 文献・情報収集のお手伝いをします。

2つの科目から選べ、総合して考える力を身につけるための —「総合演習」—

①『人間総合科学の理解 I・II』

「こころ」「からだ」「環境・社会」のつながりから、人間を総合的かつ科学的に理解するという方法を、論文形式ではなく、年4回の課題**レポートの提出**によって身につけていきます。最初は600字程度のレポートから始め、800字・1200字・2000字と段階的に徐々に増やしていくことで、文章力や表現力、言葉力を無理なく伸ばすことができます。問題意識をもって世界を眺めるという方法も併せて身につけることで「**人間を理解する方法**」を修得していきます。

②『人間総合科学の探究 I・II』

一般的に「**卒業論文**」と呼ばれるものを作成する科目です。専門的な指導教員によるマン・ツー・マンの指導を受けながら、問題意識の絞り込み、先行研究の把握、データや事例の収集・分析・考察といった探究を進め、最終的に**8,000字程度**の報告書を作成して提出します。大学院への進学や、医療系学士へのチャレンジ、科学的（客観的・論理的）思考の職場への適用、自身の問題解決能力の向上などを考えている人に適した科目です。

めざせる資格・称号



認定心理士

認定心理士（正式名称：日本心理学会認定心理士）とは、心理学の専門家として仕事をするために必要な、最小限の標準的基礎学力と技能を修得している、と公益社団法人日本心理学会が認定した人のことです。日本心理学会認定心理士資格細則別表で要請されている単位を修得し、日本心理学会認定委員会に申請することにより認定されます。（同学会独自の制度であり、国家資格ではありません。）



社会福祉主事（任用資格）

社会福祉主事とは、福祉事務所現業員として任用される際に必要とされる資格（任用資格）であり、社会福祉施設職員等の資格にも準用されています。社会福祉に関する各法律に定められる援護又は更生の措置に関する事務を行うために、福祉事務所には社会福祉主事を必ず置く必要があります。社会福祉主事（任用資格）の取得方法は、社会福祉法第19条第1項で定められておりますが、本学では「精神保健」、「心理学概論」、「教育学概論」、「リハビリテーション概論」、「看護学概論」から3科目以上履修し、本学を卒業することにより取得できます。（科目等履修生として履修したものは認められません。）



心身健康アドバイザー

心身健康アドバイザーは「こころ」と「からだ」の相関関係から個人の健康を考え、生活習慣の見直しや心の安定、QOL（生活の質）の向上をはかることを第一の目的としています。健康管理や予防のためにプライマリーな幅広い観点から健康づくりを支援するとともに、文化的視点や社会的観点からもアドバイスをを行い、人々の真の健康づくりに寄与する、日本心身健康科学学会が認定する称号です。（同学会独自の制度であり、国家資格ではありません。）



医療系学士の学位

『大学改革支援・学位授与機構』では、高等教育のさまざまな学修の成果を評価し、大学卒業業者以外の方で、同等の水準の学力があると認められる学修者に対して学士の学位を授与しています。

医療系専門学校や短期大学を卒業されるなど「基礎資格」を有する方は、本学で取得した単位を、申請に必要な所定の単位として学士（看護学・鍼灸学・保健衛生学〔理学療法、作業療法の専攻あり〕、栄養学など）を申請することが可能です。



養護教諭一種免許状

養護教諭とは、一般には「保健室の先生」といわれ、学校教育の現場で保健管理、保健教育を担当する専門知識を備えた教員です。

主に保健室に常駐し、医療・看護・保健衛生などの幅広い知識により、けがや病気の応急処置、健康診断と保健指導を行います。最近では病気やけがばかりでなく、学業や友人関係、進学、家庭の悩みなどを抱えて保健室を訪れる児童・生徒が増えており、からだの面だけではなく、こころの面からのサポートが求められています。



看護師等養成所（看護専門学校）の専任教員

看護師・准看護師・保健師養成所の専任教員として学生を教育したり、看護実習で指導をするなどします。本学の「看護教員養成コース」の「看護教員養成プログラム」は厚生労働省より看護教員に関する講習会として認定されています。

このプログラムを修了すると看護師・准看護師・保健師養成所の専任教員として必要な研修を修了したことになり、修了証が交付されます。修了証の発行は3年次末（3月）です。

看護教員養成コースは3年次編入学で、4月1日付の入学（前期生）となり、後期生の募集はありません。

表面的に捉えていた人間という存在が立体的に捉えられるようになり、自分自身への理解も深まりました。

① なぜ人間総合科学大学に入学しようと思ったのですか？

私は中学時代に起立性調節障害という身体的な疾患を患い、学校に通えなくなりました。当時はまだまだ起立性調節障害が世間で認知されておらず、大変苦労したことを覚えています。その後、通信制の高校に進学しましたが、高校時代では強迫性障害という精神的な疾患を抱えることになりました。しかしこれらの体験から、私は身を持って「心身相関」ということを実感し、また人間のこころとからだについて興味を持つようになりました。当初は大学進学を考えていませんでしたが、こころ・からだ・文化（環境）の3つの側面から人間を統合的に考える本学の建学の精神と、その中でも心身健康科学科の通信制という形に魅力を感じ、入学を決めました。

② 人間総合科学大学で学んでよかったと思うことは？

私は自分自身の体験から、こころとからだを二元論的に分けて考えるのではなく統合的に考えるのが適切で、「こころ」や「からだ」というのはあくまでも観点の違いであり、人間を見つめることには変わらないのだと考えていました。その上で、それぞれの知識を深め、広い視野で人間を捉えたいと思った際に本学に出会い、人間のこころとからだを心身相関という観点で捉え、なおかつその背景となる文化の側面も合わせて考えていくといった学びを進めるうちに、表面的に捉えていた人間という存在が徐々に立体的に捉えられるような実感を持つようになりました。また、同時に自分自身への理解も深まるようになりました。私は本学で、このような人間をより深く理解するための学びを進められて本当に良かったです。

③ 学修を進める上で苦労したこと、それをどのように工夫したかを教えてください

通信教育自体は私自身高校時代に経験してきましたが、大学ではより専門的な内容を扱うので、なかには分からない点や難しいと感じる点もありました。そんな時は、担当教員の先生や事務局へ質問をするなど、自律した行動を心がけました。幸い本学にはインターネットを介して質問ができるため、時間や曜日問わず質問ができて大変ありがたかったです。また、自分自身で分からない点は受講後に調べ、テキストに書き込み、それらを何度が繰り返してから科目修了試験に臨むなど、自主的な学びを続けていきました。

④これから入学を検討している方にアドバイスををお願いします

新型コロナウイルスの影響もあり、当初予定したとおりには学びを進められなかった部分もありました。そのため、私は一度も本学のキャンパスに足を踏み入れたことがありませんが、私は4年間の学びを振り返り、誰かと比べることなく、「よくここまでやった」と自分に言うことができます。またコロナ禍で、複雑な事情から学びを続けることを諦めようとしている方もいらっしゃるかもしれません。しかし可能であるのなら、ぜひご自身の気持ちに沿って学びを進めただけならと思います。知識は、体験を通して知恵に変わるはずで、私自身卒業後の活動はまだ模索中ですが、私が体験したことを本学で得た知識とかけ合わせ、よりよく生きるための知恵に変えることで、少しでも人々のこころ・からだ・文化（環境）に寄り添う人間として生きていきたいと考えています。同じような気持ちで本学への入学を考える貴方様が、よりよく生きるための学びをスタートされ、小さくとも力強いその一歩を進められることを祈ります。



2022年3月卒業
岡戸 春菜さん
1年次入学

自分との約束を守った4年間。自分が頑張れる人間だということを知りました。



2023年3月卒業
野口 菜穂さん
1年次入学

① なぜ人間総合科学大学に入学しようと思ったのですか？

仕事と育児をしながら学士の取得を望んでいた私にとって、現地スクーリングなしでも卒業できることが本学を選んだ理由のひとつでした。さらに、本校が日本初の通信制私立単科大学として開学した大学であることから、オンライン環境の整った中で学べると思い、出願を決めました。

② 人間総合科学大学で学んでよかったと思うことは？

学ぶ分野ではなく、前述のような理由で入学した私ですが、今では人間総合科学大学を選んで本当に良かったと感じています。

一番大きな理由は、心身健康科学科での人間についての学びが、自分を守り、他人を理解する助けになると感じたからです。この知識は、分野に関係なく今後の人生に活かせるものとなりました。

二番目の理由は、様々な立場で頑張る仲間を知ったことです。東京オリンピック期間中に、ネットカフェの個室でスクーリングに参加したことは良い思い出ですが、それぞれが制限のある状況でも努力している姿に励まされ、学ぶ姿勢を持つのは自分次第なのだと感じました。

この4年間「自分が決めた予定は守る」を目標に過ごしてきましたが、本学で身につけた学習習慣は、また次の目標達成に活かせると確信しています。これからも学ぶ楽しさを忘れず、自身の成長につなげたいと思います。

人間総合科学大学 教育研究上の目的

一よりよく生きるための知恵（Knowledge for well-being）の創出－

人間総合科学大学（以下「本学」という）は、教育基本法及び建学の精神に基づき、深く人間を理解し、自立と共生の心を培い、時代を切り拓く新しい展望と視座に立って、わが国の発展、国際社会に貢献する創造性豊かな活力あふれる人材の育成を目的とする

人間総合科学大学 建学の精神

人は、心と身体が相関しており、社会的生き物である。

しかも、有史以来、進化発展を続けている。

21世紀を力強く生きるためには、新しい展望と視座に立って、

一人一人がしっかりした価値観を持ち、

未来を切り拓く自己決定能力と勇気を持たなければならない。

ここに、人間を「こころ」「からだ」「環境・社会」の面から追求し、

学際的に総合して科学的に探究する必要がある。

人間総合科学大学を創設し、あらたな学問の追求と統合により、

真に人間を理解し、自立と共生の心を培い、

活力あふれる創造性と豊かな人間性を育む。

2000年 4月

創立者 久住 眞理



早稲田医療学園の沿革と組織

半世紀以上にわたり優れた保健医療人を輩出し続けてきました

沿革	
1953年	東京カイロプラクティック学院の創設 〈開設学科〉◎本科 ◎師範科
1972年	早稲田鍼灸専門学校に改称 (現人間総合科学大学鍼灸医療専門学校) 〈開設学科〉◎東洋医療鍼灸学科 1991年4月 義肢装具学科を開設し、1993年 早稲田医療技術専門学校へ
1993年	早稲田医療技術専門学校を開学 チーム医療を担う人材の育成 〈開設学科〉◎看護学科 ◎理学療法学科 ◎作業療法学科 ◎義肢装具学科
2000年	人間総合科学大学を開学 人間科学部 人間科学科（現：心身健康科学科）を開設
2004年	人間総合科学大学大学院を開設 人間総合科学研究科 心身健康科学専攻 修士課程を開設
2007年	人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科 心身健康科学専攻 博士後期課程を開設 早稲田医療技術専門学校 保健学科を開設
2009年	早稲田医療専門学校を人間総合科学大学鍼灸医療専門学校に校名改称 人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科 健康栄養科学専攻 修士課程を開設
2013年	学園創立60周年
2016年	人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科 臨床心理学専攻 修士課程を開設（2022年3月閉鎖）
2023年	学園創立70周年

組織図

人間総合科学大学

蓮田キャンパス

人間科学部

- 健康栄養学科
- ヘルスフードサイエンス学科
(食品健康科学)
- 心身健康科学科 (通信制)

岩槻キャンパス

保健医療学部

- 看護学科
- リハビリテーション学科
理学療法専攻
義肢装具専攻

人間総合科学大学大学院

人間総合科学研究科

- 心身健康科学専攻(通信制)
修士課程
博士後期課程
- 健康栄養科学専攻
修士課程

早稲田医療技術専門学校

保健学科

日本心身健康科学会

人間総合科学 心身健康科学研究所

事業提携校

- 東京健康科学大学ベトナム

海外学術提携校

アメリカ

- カリフォルニア州立大学ロングビーチ校

- 南カリフォルニア健康科学大学

中国

- 北京中医药大学

タイ

- ブラバ大学

ベトナム

- ハイズオン医療技術大学

交通アクセス



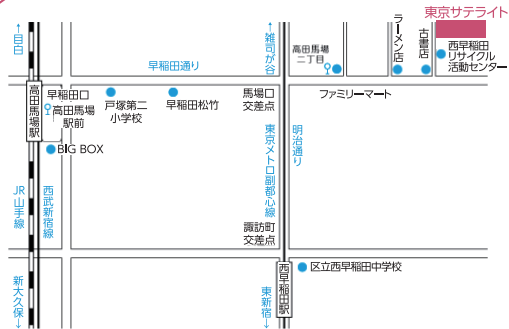
■蓮田駅への所要時間

- ▶大宮から➡10分 ▶横浜から ➡75分
 ▶上野から➡37分 ▶羽田空港から➡90分
 ▶東京から➡50分 ▶宇都宮から ➡69分
 ▶新宿から➡42分 ▶高崎から ➡88分

■ 蓮田駅から

- ▶ 徒歩 ➡ 13分

東京サテライト 人間科学部・大学院



■ 高田馬場駅から

- ・JR山手線・西武新宿線・地下鉄東西線
「高田馬場駅」から徒歩13分
もしくはバス（早大正門前行）で
高田馬場二丁目下車徒歩2分
- ・地下鉄副都心線
「西早稲田駅」から徒歩8分



未来を担う学生たちに「優しさと
誇りをもって、悠久の時を限りなく
羽ばたき続けるしなやかさと力強
さ」を身につけてほしいという願い
を込めて、両翼を広げた鶴を校章
にシンボライズしています。

学生募集要項は本学ホームページに電子パンフレットとして掲載しています。
また、出願はWEB出願となりますので、詳しくは本学ホームページをご確認ください。

文部科学省認可 通信教育課程

人間総合科学大学

人間科学部 心身健康科学科[通信制]

人間科学部 健康栄養学科／ヘルスフードサイエンス学科 [通学制]

保健医療学部 看護学科／リハビリテーション学科 [通学制]
(理学療法学専攻・義肢装具学専攻)

大学院 人間総合科学研究科 心身健康科学専攻 [通信制]

人間総合科学研究科 健康栄養科学専攻 [通学制]

蓮田キャンパス

〒339-8539 埼玉県さいたま市岩槻区馬込1288

【お問い合わせ】TEL:048-749-6111 (土曜・日曜・祝祭日を除く9:00~17:00)

FAX:048-749-6110

e-mail : admin@human.ac.jp

<https://www.human.ac.jp/>

人間総合

検索

東京サテライト

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-18-4

【お問い合わせ】TEL:03-3202-2101(月曜・木曜・祝祭日を除く9:00~17:00)

FAX:03-3202-2103



ホームページへは、スマートフォンや携帯からでも簡単にアクセス
QRコードに対応したカメラ付き携帯電話をお持ちの方は、右のコードから簡単にアクセスできます。

